

塩尻新校への提言

2024年12月19日
セイコーエプソン株式会社 広丘事業所
プリンティングソリューションズ事業本部 P総務部
中島 紀彦

© Seiko Epson Corporation. 2024

1

エプソングループの歩み

創業以来、独自の技術により新たな価値を創り、人々の生活を変えてきました。

1942年
始まりは“時計”の製造から

1969年
正確な時間を人々の日常に
↑
当時
機械式腕時計は一日に何秒もずれるのが当たり前

1994年
家庭でも気軽に写真印刷を
↑
当時
写真印刷は写真店で

1994年
プレゼンテーションの方法を革新
↑
当時
紙またはOHP*を使って説明

2010年～現在
お客様の期待を超える新たな価値創出へ

世界初のクォーツウォッチ
インクジェットプリンター
液晶データプロジェクター
高速ラインインクジェット複合機
紙をその場で再生する乾式オフィス製紙機
自動化の加速に貢献するスカロボット
アナログ捺染の環境負荷低減を実現するインクジェットデジタル捺染機

オフィスでの省電力に貢献する高速ラインインクジェット複合機

*OHP：Overhead projector、透明シートに記載されたテキストや図表をスクリーンに拡大投影する機器

© Seiko Epson Corporation. 2024

| 2

2

エプソンの今



売上収益(連結)
(2023年度)

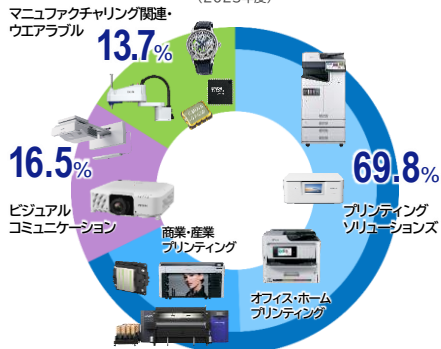
13,139億円

事業利益
(2023年度)

647億円

※事業利益は売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しており、日本基準の営業利益とは採用し概念

事業別売上収益構成比
(2023年度)



イノベーション	オフィス・ホームプリンティングイノベーション	商業・産業プリンティングイノベーション	ビジュアルイノベーション	マニファクチャリングイノベーション	ライフスタイルイノベーション	
セグメント	プリンティングソリューションズ事業		ビジュアルコミュニケーション事業	マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業		
事業	オフィス・ホームプリンティング事業	商業・産業プリンティング事業	ビジュアルコミュニケーション事業	マニファクチャリングソリューションズ事業	ウェアラブル機器事業	マイクロデバイス事業 他
主な技術	マイクロビエ技術 ドライファイバーテクノロジー		マイクロディスプレイ技術 プロジェクション技術	精密メカトロ技術 ソフトウェア技術 高密度実装技術	高精度センシング技術 超微細・超精密加工技術 低消費電力技術	
主な事業内容	オフィス・ホーム用インクジェットプリンター シリアルインパクトドットマトリクスプリンター ページプリンター カラーイメージスキャナー 乾式オフィス製紙機 これらの消耗品など	商業・産業用インクジェットプリンター インクジェットプリントヘッド POSシステム関連製品 ラベルプリンター これらの消耗品など	液晶プロジェクター スマートグラスなど	産業用ロボット 小型射出成形機 など	ウオッチ ウオッチムーブメント など	水晶デバイス (水晶振動子・水晶発振器・水晶センサーなど) 半導体 (CMOS LSIなど) 金属粉末 表面処理加工
グローバルシェア情報	インクジェットプリンター (数量) ¹⁾ No.2 32%	プリンター市場 (レーザープリンター含む、数量) ²⁾ No.3 20%	プロジェクター (500ルーメン以上、数量) ³⁾ No.1 51%	水平多関節 (スカル)ロボット (数量) ⁴⁾ No.1 21%	水晶発振器 (金額) ⁵⁾ 24%	PC など

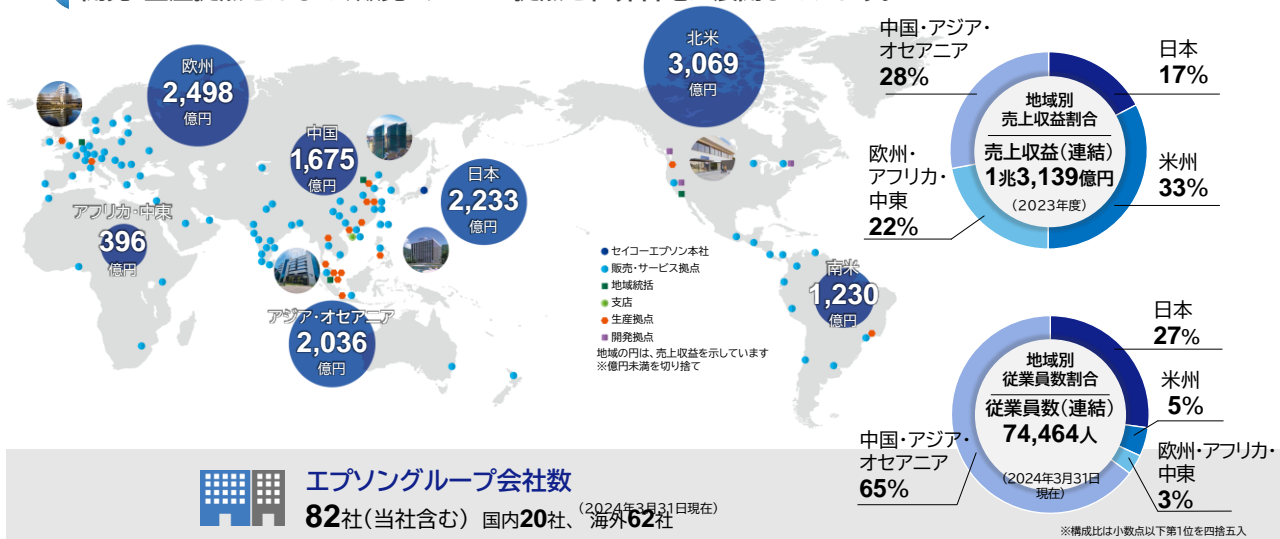
*1 出典 IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2024Q1 Share by Brand *2 出典 IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2024Q1 Share by Brand, Laser Printer (Mono/Laser 90dpi/mid/Low/Color/Laser 60dpi/mid/Low) *3 出典 AV-FOCUS TV 動画検索・500ルーメン以上のプロジェクター 2023年 出典 FutureSource Consulting Ltd. *4 出典 株式会社富士通研究所 2024年調査 「スマートファクトリー」関連市場の現状と将来展望 FALDI(9/1)編/年ベース資料作成 *5 出典 QYRESEARCH社 Global Timing Device Market Report, 2023年発行

3

グローバルネットワーク



さまざまなお客様ニーズを的確に把握し、素早く、柔軟に対応すべく、開発・生産拠点をはじめ、販売・サービス拠点を世界各地に展開しています。



4

私たちのパーパス

「省・小・精」から生み出す価値で
人と地球を豊かに彩る

経営理念

お客様を大切に、地球を友に、
個性を尊重し、総合力を発揮して
世界の人々に信頼され、社会とともに発展する
間かれた、なくてはならない会社でありたい。
そして社員が自信を持ち、
常に創造し挑戦していることを誇りとしたい。

EXCEED YOUR VISION

私たちエプソン社員は、
常に自らの常識やビジョンを超えて挑戦し、
お客様に驚きや感動をもたらす
成果を生み出します。

エプソンは、豊かな自然や文化に恵まれた信州で誕生しました。
そんな私たちが抱き続けてきたもの、
それは「省・小・精」の技術で、人々の暮らしを豊かにしたいという想い、
そして、自然の豊かさを守り、未来へつないでいきたいという強い想いです。
これまで世界に先駆けてフロンを撤廃するなど、つねに社会課題に目を向け、
誠実に取り組んできました。
そのなかで追求してきたエプソン独自の「省・小・精」。
大きいこと、量が多いことだけが豊かさではない。
省くこと、小さくすること、精緻さを突き詰めること、
これこそが、自然環境にやさしく、人々の暮らしを豊かにできるものだと思っています。
「省・小・精」から生み出す、より大きな価値で、人と地球を豊かに彩っていききたい。
私たちは、そんな想いを実現していきます。

エプソンのあらゆる企業活動の中心にはパーパスがあります。このパーパス「省・小・精から生み出す価値で人と地球を豊かに彩る」は、エプソンが社会に対してどのような価値を提供する存在であるかを定めるとともに、エプソンならではの存在意義と志を社内外に示すため、2022年9月に制定されました。そして、エプソンは、グループの価値観・行動様式を定めた「エプソンウェイ」の普遍的な考え方や経営理念を礎とし、ビジョンによりパーパスを実現することで社会へと新しい価値を提供します。これにより、将来にわたって持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図ってまいります。

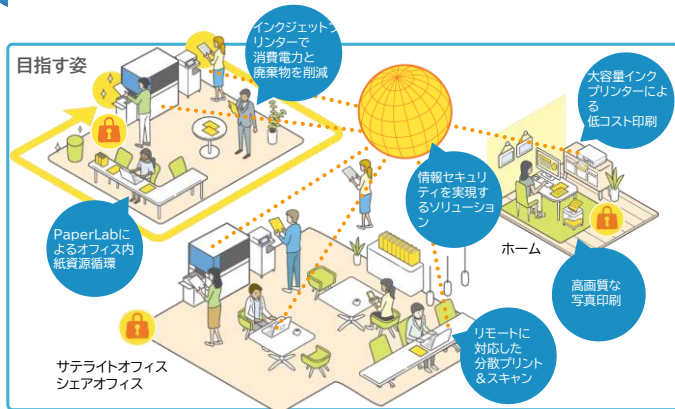


オフィス・ホーム プリンティングイノベーション

もっと見る
製品情報
<https://www.epson.jp/products/>

インクジェット技術・紙再生技術とオープンなソリューションにより、
環境負荷低減・生産性向上を実現し、分散化に対応した印刷の進化を主導します。

- 循環型経済の牽引
- 産業構造の革新
- 生活の質向上



取り組み

- 環境負荷低減・生産性向上・印刷コスト低減を実現するインクジェット製品の提供
- 製品ラインアップ拡大とソリューション提供、環境性能の訴求による、レーザーからインクジェットへのテクノロジーシフトを実現
- 紙資源循環、プリンター再生・リサイクルを加速
- オフィスの分散化や教育ニーズの高まりに対応するソリューションを共創
- 大容量インクプリンターのラインアップ強化と価値の訴求

商品ラインアップ

オフィス・ホーム用インクジェットプリンター、
シリアルインバウトドットマトリクスプリンター (SIDM)、
ページプリンター、カラーイメージスキャナー、
乾式オフィス製紙機など



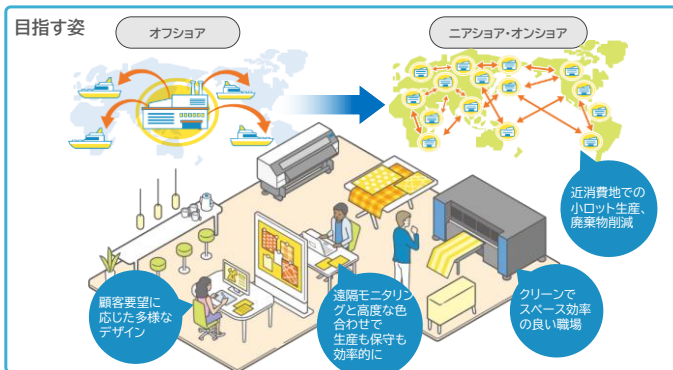
商業・産業 プリンティングイノベーション

もっと見る
製品情報
<https://www.epson.jp/products/>



インクジェット技術と多様なソリューションにより、印刷のデジタル化を主導し、環境負荷低減・生産性向上を実現します。

- 循環型経済の牽引
- 産業構造の革新
- 生活の質向上



取り組み

- インクジェット技術とデジタルソリューションを組合せプラットフォーム化
 - 完成品ビジネスは、広範なニーズに応えるラインアップを一気に拡大すると同時にデータ活用による顧客支援のソリューションを提供
 - プリントヘッド外販ビジネスは、周辺技術を含めたソリューションの提供によるシェア拡大と共創による新規市場開拓
 - 小型プリンターは、流通・決済の変化に応じた製品・ソリューションの提供
- * POSプリンター・レシートプリンター

商品ラインアップ

商業・産業用インクジェットプリンター、インクジェットプリントヘッド、POSシステム関連製品、ラベルプリンターなど



© Seiko Epson Corporation. 2024

7

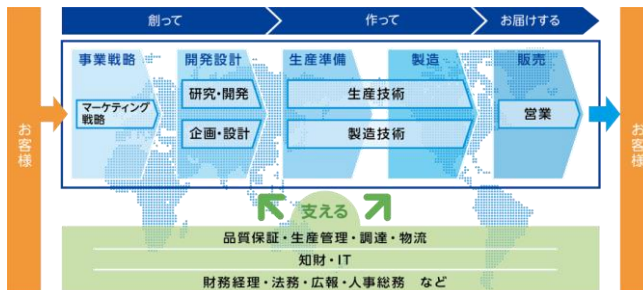
7

エプソンを支える人材

もっと見る
人づくり
<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>



企画から販売まで、さまざまな役割を担う社員が、世界中のパートナーと力を合わせ、社会課題の解決に取り組んでいます。



最適な仕事を最適な人材が担いながら、世界中のエプソンに属する社員の総合力を結集し、長期ビジョン「Epson 25 Renewed」の実現を目指しています。

© Seiko Epson Corporation. 2024

8

8

人材を取り巻く環境変化

最近の「若手」社員の傾向

EPSON

- **まじめ、優秀、勤勉**
- 挨拶ができない：「コミュニケーション障害」
- 社内の人に働きかける積極性に欠ける：おとなしい
- **抱え込む：報告や相談ができない
わからないこと＝いけないこと、「忙しい」と断られたら？**
- 同世代とは深く交流できるが、年齢の異なる人たちとうまく交われない
- 打たれ弱い：親に叱られたことがない、学校でも厳しく指導されたことがない
- **リスクを取らない：何をしたらいいかは薄々わかっており、その能力もありながら取り組まない（指示待ち）**

出典：「若手社員が育たない」 豊田義博より

© Seiko Epson Corporation. 2024

| 11

11

最近の「職場」の傾向

EPSON

- **仕事の変化（高度化）により、過去の経験・知識が通用しなくなった**
 - 専門深化と細分化
 - 全体観の把握が難しい
- **管理職がプレイングマネージャー化**
 - 「育成」よりも自分の業務
 - 役割分担が明確になる一方、協力/連携が減少
- **従来のピラミッド型・タテ型社会の崩壊**
 - 今の40歳代以上は、まだ過去を引きずっている
 - 世代間ギャップの拡大
- **リスク回避、コンプライアンスで雁字搦め**
 - 意味ある「失敗」機会の喪失・・・成長を阻害

出典：「若手社員が育たない」 豊田義博より

© Seiko Epson Corporation. 2024

| 12

12

求める人材

働くことの現実

- 未体験の連続
- 問題・課題への直面
- 対人関係
- 納期厳守
- 社会的常識人としての振る舞い

求める人材－1

EPSON

「創造と挑戦」と「誠実努力」

◆ 創造性

- ・ 自ら問題を発見し、考え、行動を開始できる
- ・ 既存概念に囚われず、新しい価値、考えを柔軟に取入れる

◆ チャレンジ精神

- ・ 未知の領域に飛び込み、自ら課題を達成する
- ・ 人の知らないこと、やらないことを追求する

◆ 粘り強さ

- ・ 目標達成に向けあきらめずに取り組み、やり遂げる

◆ 常に学ぶ

- ・ 仕事は変わり続ける、自分の軸を身につけた上で、新分野にチャレンジし続ける

◆ 顧客・外部志向

- ・ すべてはお客様と社会のために

© Seiko Epson Corporation. 2024

| 15

15

求める人材－2

EPSON

「総合力発揮」

◆ コミュニケーション能力

- ・ 人の言うことをしっかり聞き、理解する
- ・ 自分の言いたいことを、相手にわかりやすく伝える

◆ 集団で仕事をする楽しさ、難しさを理解できる

- ・ 協調性、誠実性を持ち、他人に配慮できる
- ・ 組織・集団の中にあっても個性、持ち味を発揮する

◆ グローバル

- ・ 世界中の仲間と協働する
- ・ 世界は多様なことを理解し、相手の立場に立って行動する
- ・ 各地の文化、語学などを理解する、学ぶ

“Think globally、Act locally”

© Seiko Epson Corporation. 2024

| 16

16

特に学んでほしいこと

EPSON

問題・課題の明確化

- ▶ 分析する能力
- ▶ 洞察する力
- ▶ 推理する能力

課題解決能力

- ▶ 道具（ツール）
- ▶ 合理的思考
- ▶ 反復練習

特に学んでほしいこと

EPSON

壁を乗り越える

- 不屈の精神
- 持続力（逃げない）
- 経験が積み重ね（血肉）

心 技 体

EPSON

▶ 心を鍛える

- 何事にも逃げない

▶ 技を鍛える


- 物事を成し遂げるには武器が必要

▶ 体を鍛える

- すべては健康な体から

EPSON

第7回塩尻総合学科新校再編実施計画懇話会



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

「新しい学校が目指す姿、どんなことができる学校にして
いくか、魅力ある学びについて」
～地域・情報の視点から～

学術研究院農学系
渡邊 修

1

自己紹介

担当教員 渡邊 修


出身地 福岡県北九州市

大学（学部） 信州大学農学部
大学院（修士） 岡山大学大学院農学研究科
大学院（博士） 岐阜大学大学院連合農学研究科

ポストドクター 岡山大学資源生物科学研究所
ポストドクター 農水省 草地試験場
ポストドクター 岐阜大学 流域科学研究センター

国研 農研機構
近畿中国四国農業研究センター

大学教員 信州大学農学部植物資源科学コース
山岳科学研究拠点（兼任）
筑波大、北里大、長野県農業大学校（非常勤）



最初は工学系に行こうと思っていたが、なんとなく次の世紀は環境と食料が大事と思い農学系へ。

2

外来雑草の研究



Journal of the Faculty of Agriculture SHINSHU UNIVERSITY Vol.43 No.1-2 (2007)

飼料畑における外来雑草の侵入実態と分布

渡邊 修
信州大学農学部食料生産科学系 生産環境管理学講座

要 約 日本国内への外来雑草の侵入を明らかにする研究の中で、大量の雑草種子が輸入穀物から検出された。輸入穀物の雑草の侵入ルートの一つであることが明らかとなった。イネ、ジャコウソウ、オオムギ、コムギなどと同様の分布パターンとなっている雑草について、農水省調査結果の約100倍の検出で、GPSを用いて詳細な分布実態を把握した。分布パターンを解析した。分布パターンは草種によって大きく異なり、イネとジャコウソウは農耕地に発生が集中し、アンコウ、オオムギ、コムギは50%以上が非農耕地で発生が確認された。GPS データは外来雑草の今後の分布拡大を地理的スケールで明らかにするためのデータベースとして利用可能であり、侵入植物に対する生物資源や生態系保護のための効果的な取り組みに活用できる。

キーワード：外来雑草、侵入、飼料畑、GPS、分布パターン



日本草学会誌

地理的スケールからみた外来雑草の分布と発生パターン

〒202-8585 東京都文京区湯島2-1-1 湯島ビル2F 日本草学会 庶務課 渡邊 修 氏 宛
TEL 03-3838-1111 FAX 03-3838-1112
E-MAIL jcs@jcs.or.jp URL http://www.jcs.or.jp

3

外来植物(雑草)の影響

在来種との競合

- 生息空間の奪い合い(野草の駆逐, 競争排除)
- 繁殖攪乱(訪花昆虫の行動を攪乱)

景観の悪化

- 観光資源の価値が低下
- 風情がなくなる

農業・水産業被害

- 農耕地に侵入して生産性を低下
- 通路や水路でのまん延で作業性を低下

4

アレチウリの侵入と拡大

アレチウリ (*Sicyos angulatus* L.)

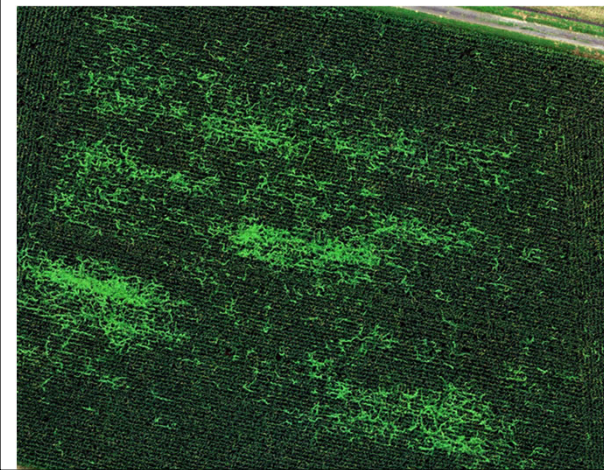
- 北米原産のウリ科1年生植物
- 特定外来生物・全国の飼料畑で蔓延
- 難防除雑草
- つるを急速に伸ばして大型群落を形成
→ **発生初期の適期防除**が重要



出典: <https://www.pref.yamanashi.jp/shizen/200810aretiuri.html>

5

飼料畑でのアレチウリの発生(高度100mからドローンで撮影)



収量低下
作業性低下
品質低下



生産阻害要因

6

雑草対策の基本

- ◆ 早期発見・早期対策
- ◆ 発生場所の把握
- ◆ 情報共有
- ◆ 有効な防除法の検討
- ◆ 防除対策の実施
- ◆ モニタリング



鳥獣対策
防災・減災の対策とほぼ同じ



被害が大きくなる前に対策。
結果としてコストが下がる。

7

信州大学農学部 専門科目 雑草学

外来種(3)

地域で行う外来雑草対策

残念ながらカリキュラム改編でR8から廃止

8

外来雑草の蔓延防止対策

もっとも有効な取り組みは「水際での侵入防止」。

次に重要なのが、蔓延する前に発見する仕組み。
「モニタリング体制の構築」

9

外来雑草の発生場所の記録がなぜ必要か？

- ◆ どのような種類が分布しているのか？
- ◆ どの場所で見つかりやすいか？
- ◆ その場所の管理形態は？
- ◆ なぜ侵入・定着したのか？

➡ 犯罪発生マップや疫学調査と類似



対策を立てるには、相手や環境を知る必要がある

10

発生場所の情報収集の実態

- ◆ 好んで雑草の発生情報を記録する人はいない。
- ◆ 希少種を探す人(マニア)は多い。
- ◆ マスコミに「人がいないものを調べて、何なるんですか？」と何度も言われる。
- ◆ 雑草調査をしていると変人扱い。金にならない。
- ◆ 検索しても雑草の分布情報はほとんどない。

11

研究者の立場から

最近の学生は、ネットで調べてないものは、存在しないと簡単に言う。

仕事や興味で知りたい情報がないときは・・・

自分で集めればよい！

自分で集める手間や時間がなければ・・・

情報を集める仕組みを作ればよい！

12

中部山岳国立公園コンソーシアム2024年2月

位置情報アプリを活用した上高地地域の 外来植物分布調査と発生予測モデル

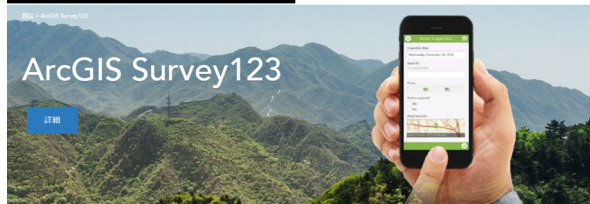
・ 渡邊修・加藤成剛(信大農)

13



14

フィールド調査アプリの活用



現地調査をもっと便利に

ArcGIS Survey123 は、シンプルで直感的な調査票で GIS データを収集できるアプリです。現地調査の準備、実施、集計作業の効率を劇的に向上します。



かんたん 3 ステップで調査を完了

- 1. 調査票の作成**
Web サイトから直感的に簡単に調査票を作成します。高度な質問項目はデスクトップアプリの Survey123 Connect で設定できます。
- 2. 調査の実施**
モバイルアプリや Web アプリで、誰でもすぐに回答を入力できます。
- 3. 調査結果の集計**
入力された回答はリアルタイムで集計、解析して、意思決定を支援します。

15

位置情報収集アプリによる調査結果の表示

調査者がアプリで送信するだけで、
発生マップが自動作成される。



多くの人の目を利用
した効率的な調査

16



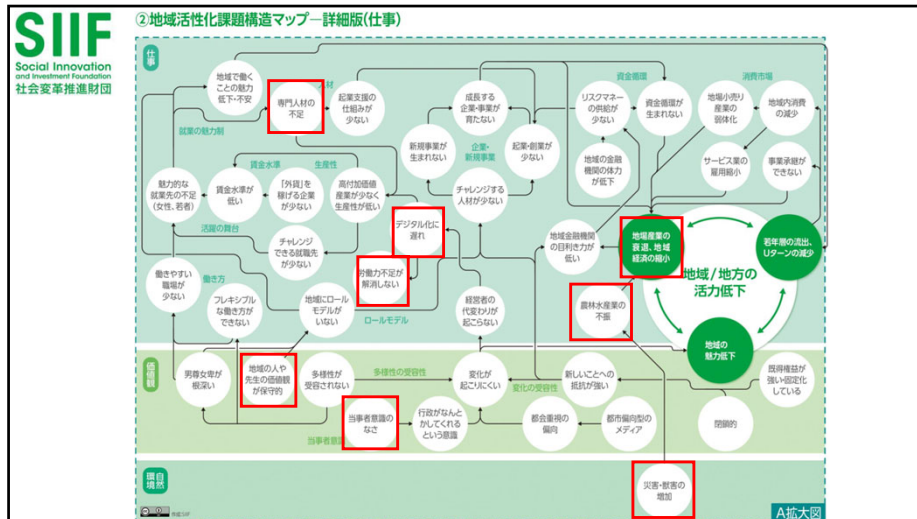
17

地域を知るためのフィールド研究(案)

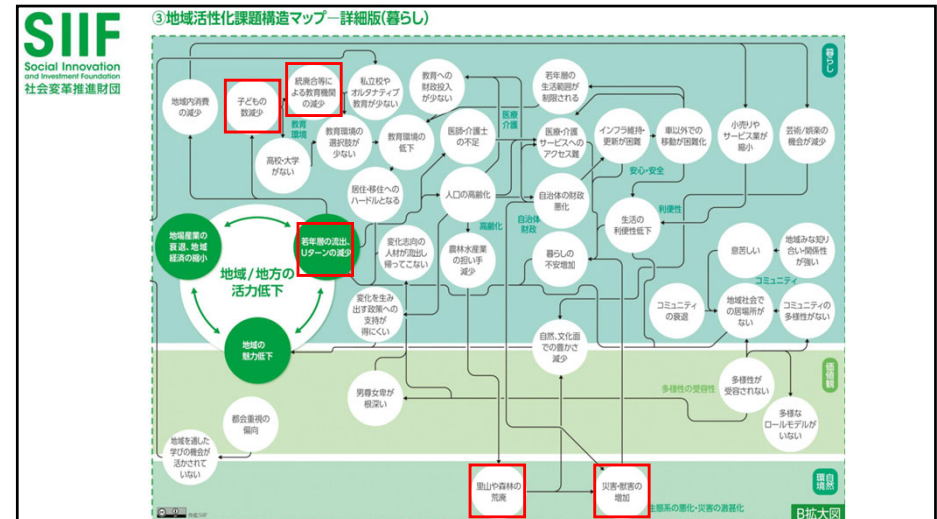
- ◆ 地域の強み、資源、環境情報などをマップベースで収集(アイデア次第)
- ◆ インターネットで検索できない情報を自分達で集める(新規性)
- ◆ 地域の中で情報を共有する
- ◆ マップを見ながら地域課題を見つける。

地域住民としての当事者意識の醸成
若い人の視点(若者は何をみようとしているのか?)
個別事象から相関図へ

18



19



20

農業の生産性の向上のための スマート農業技術の活用に関する法律案の概要

背景

- 今後20年間で、基幹的農業従事者は現在の約1/4（116万人→30万人）にまで減少が見込まれ、従来の生産方式を前提とした農業生産では、農業の持続的な発展や食料の安定供給を確保できない。
- 農業者の減少下において生産水準が維持できる生産性の高い食料供給体制を確立するためには、農作業の効率化等に資するスマート農業技術の活用と併せて生産方式の転換を進めるとともに、スマート農業技術等の開発・普及を図ることで、スマート農業技術の活用を促進する必要がある。



農林業の従事者が大幅に減る。
少ない人数で農業を維持できる技術開発が必要。

国が法整備を進めるくらい、切羽詰まっている。

21

農業DXの概念

農学系のミッションのほとんどを包括

産総研HPより

- 農業DXとは、ITやロボットを活用した農業のスマート化だけでなく、食や健康の領域まで視野に入れた概念
- 個別の農業生産（営農）に加えて、流通や販売、マーケティング、ブランディング、廃棄物処理、CO2排出対策なども含めた農業全体を、最先端の科学技術やデータ利活用を通じて変革しようとするもの

この概念に合致する学びを目標の一つにする

22



持続的な農林業を進め、地域の中で安全・安心に暮らす

23

Vision

はたらく、生きる、すこやかに

—私たちは、地域から「はたらく」の可能性に挑戦する—

Value①

過去を尊重し
ともに未来へ

Value③

多様性を受け入れ
変化を楽しむ



MEGURU

-塩尻の人事部-

Mission

地域ぐるみで
人の価値を最大化する

「はたらく」を
「生きる」に
つなぐ

「生きる」を
「はたらく」に
つなぐ

「組織」を
つくる

「地域」を
つくる

はたらく、いきる、すこやかに
地域の人事部が起こす「人材循環」

地域共創

共創を生み出す「地域」をつくる





横山 暁一 (Yokoyama Akihito)

NPO法人MEGURU 代表理事

塩尻商工会議所 地域人材コーディネーター

信州大学キャリア教育・サポートセンター アドバイザー

- ・1991年静岡県沼津市生まれ。名古屋大学教育学部卒
- ・大手人材サービスのパーソルキャリア(株)へ新卒入社
- ・大手～中堅企業180社の人事・採用支援を経験
- ・2019年4月から複業で塩尻市地域おこし協力隊に着任
- ・塩尻商議所で地域企業の人材獲得・経営支援に携わる
- ・「地域の人事部」をテーマにNPO法人MEGURU設立
- ・官民NPOのトライセクターによる社会課題に取り組む

#人事 #キャリアコンサルタント #複業・兼業 #3児父
#社会課題 #サッカー #自然派 #顔の見える消費





MEGURU

-塩尻の人事部-

Vision

はたらく、生きる、すこやかに

Mission

地域ぐるみで人の価値を最大化する



▲メンバー数は現在18名（業務委託含む）



▲地域の人事部全国フォーラムは200名参加

はたらくことは、生きること

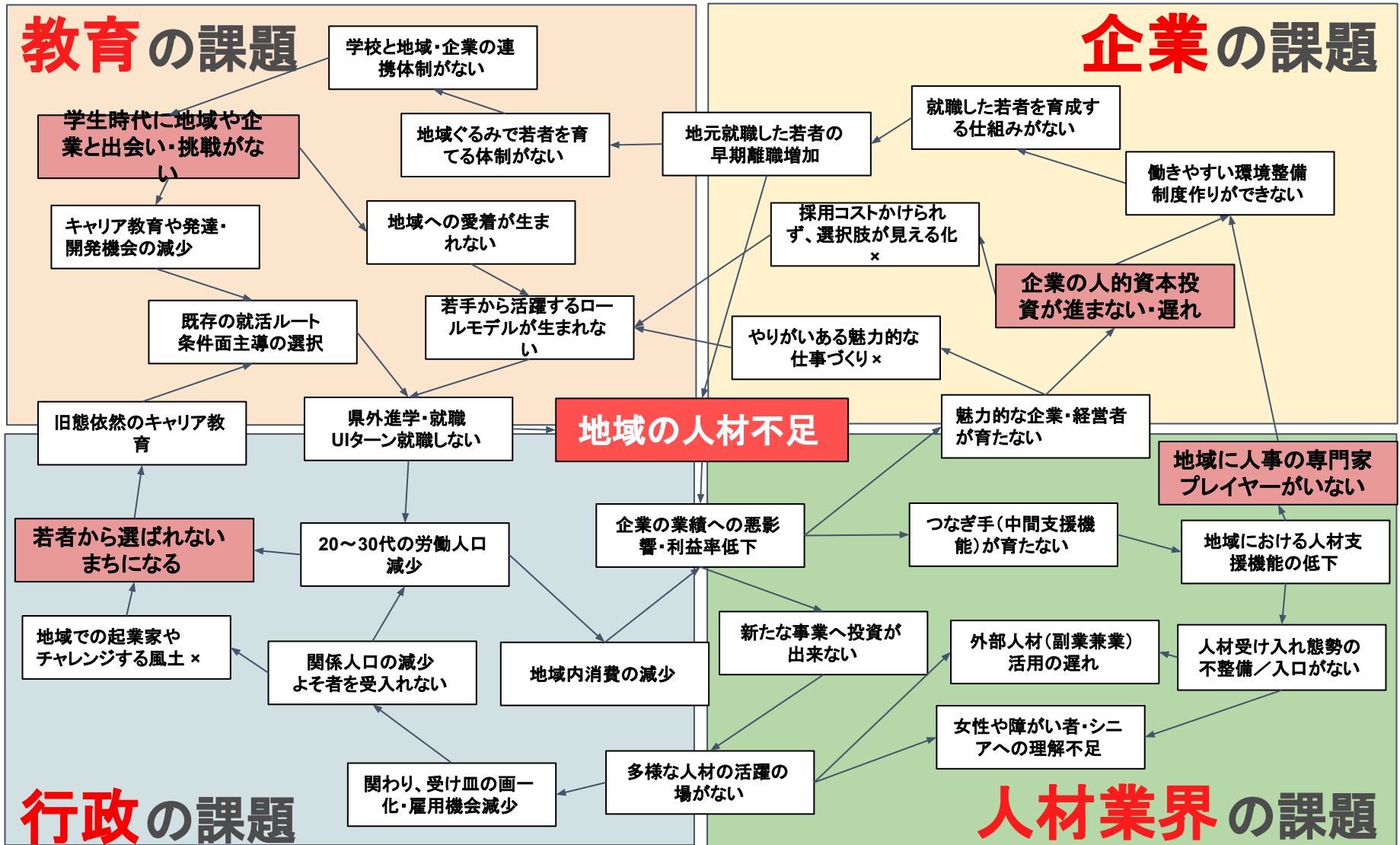
「はたらく」とは
自らの「意志」で自分と誰かを幸せにするアクション

個の想いと社会のニーズがつながるとき、
「はたらく」と「生きる」がめぐり、
人はすこやかになる。

私たちは、地域から「はたらく」の可能性に挑戦する。

すこやかに「個」の可能性が解放される社会へ。

複雑に絡み合う地域の人材課題 / 単一では解決不能

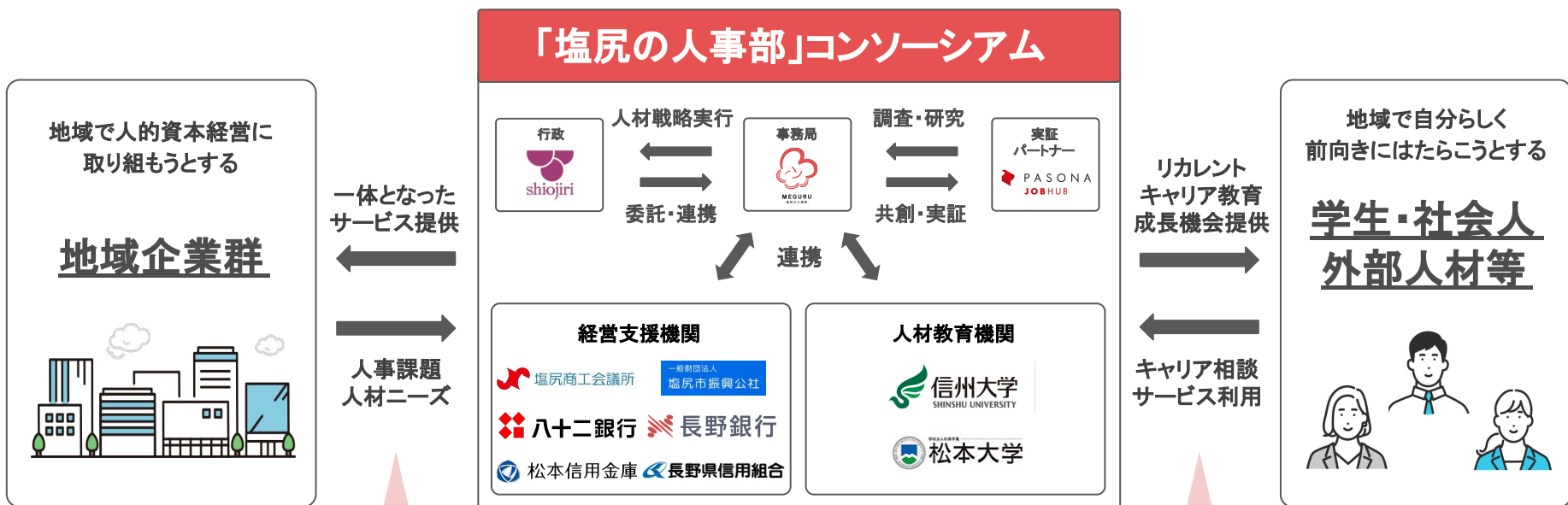


(出典)塩尻市地域の人事部構成メンバーによる地域の人材課題の洗い出しとマッピング結果より

地域ぐるみで人材課題解決に向き合う 11団体の共同体

共通のミッション: 「塩尻における 人的資本の価値向上」

～地域一体となった地域企業・多様な個人の支援を通じ、人材育成・確保・定着を目指す～



地域企業の人的資本経営の推進
(採用・育成・定着など)

地域を担う多様な人材の育成
(キャリア支援・リカレント等)

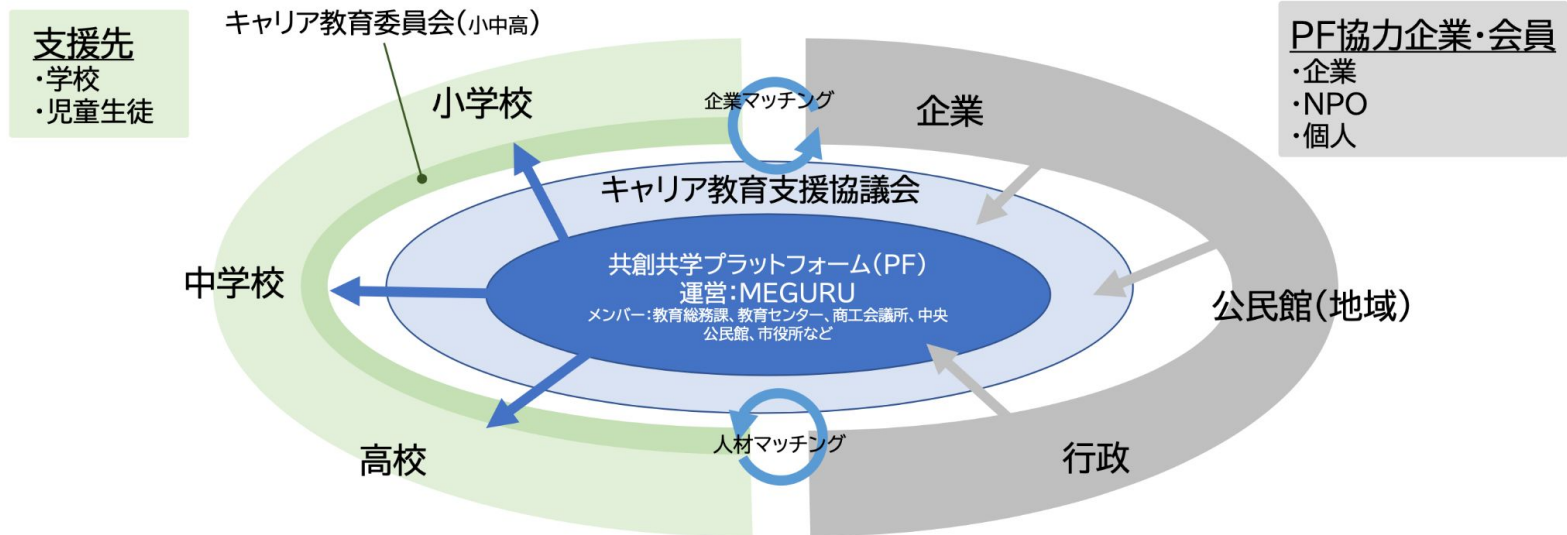
「人・組織・地域」 3 領域 18 事業・プロジェクト

<p>共創を生み出す 地域をつくる 「地域共創事業」</p>	<p>地域人材戦略策定 / 研究</p>	<p>地域でにおける人材ビジョン・人材戦略を行政を中心に様々な計画・審議会等で共通化した内容を策定</p>
	<p>地域の人事部協議会</p>	<p>連携協定などを基軸に、関係機関による協議会を実施。実務ベースでの共創・連携を促進する</p>
	<p>法人企業コミュニティ</p>	<p>地域企業間での競争を生み出すために会員事業 経営者・人事のコミュニティづくりを行う</p>
<p>人を活かす 組織をつくる 「法人支援事業」</p>	<p>人的資本経営推進</p>	<p>人の価値の最大化による企業価値向上を目指す企業に対して、外部人事パートナーとして伴走支援を行う</p>
	<p>共感型人材マッチング</p>	<p>人材紹介や求人メディアなどを通じて、条件ではなく共感により人材マッチングを生み出す事業</p>
	<p>合同人材育成</p>	<p>自社では人材育成を実施できない企業群に対して、地域単位で階層別・テーマ別研修や表彰制度を整える</p>
	<p>人材シェアリング</p>	<p>複業人材やフリーランスの合同募集、社員の人事交流・派遣などを通じて、地域内人材を流動化する</p>
<p>自分らしくはたらく 人をつくる 「個人支援事業」</p>	<p>関係人口創出事業</p>	<p>地域プレイヤーとの共創を生み出す関係人口創出事業 自律分散型のコミュニティづくり(塩尻 DAO)</p>
	<p>越境研修事業</p>	<p>都市部企業・人材の育成・キャリア自立と地域・企業の課題解決・人材育成を両輪で生み出す事業</p>
	<p>社会人キャリア開発</p>	<p>社会人向けのキャリア開発プログラムや社会人向けワークショップの実施</p>
	<p>小中高大 学生向け事業</p>	<p>中高探求学習支援・キャリア教育プラットフォーム 大学生の実践型インターン、ロールモデル創出など</p>

共創共学プラットフォーム事業のコンセプト

ここまでの動きを「学校や先生任せ」「講師・協力者任せ」にせず
学校と地域・企業をつなぎ「地域一体でキャリア教育を推進」

学校や生徒のキャリア教育の推進のため、プログラムの企画支援や人材提供などを行う



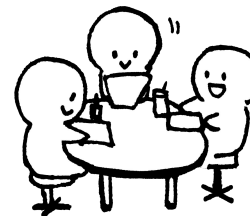
これまで(AS IS)



- ・キャリア教育担当となった先生だけ新たな企画は大変
- ・地域の連携先や企業が分からない。クレーム来ないか

...

これから(TO BE)



- ・PFで各学校の現状に合わせた企画を相談し、自律自走
- ・キャリア教育に協力してくれる企業や団体が見つかる!

中学生向け いきはたインタビュー

はたらく価値観カード①

あなたを一言で表すと？

みんなのしあわせ追求人

あなたが「はたらく理由」は？

「自分らしく生きたな」と最期に思いたいから。
興味関心を仕事に活かすと毎日「生きてる感」があります。

あなたがしている仕事はどんな価値を生んでいる？

人がその人らしく生きていく価値・人と人が支え合うことで
生まれる価値と一緒に見つける仕事です。



職業・仕事内容<生き方・価値観
イキイキはたらく大人との対話

キャリア観の醸成 と地域への愛着

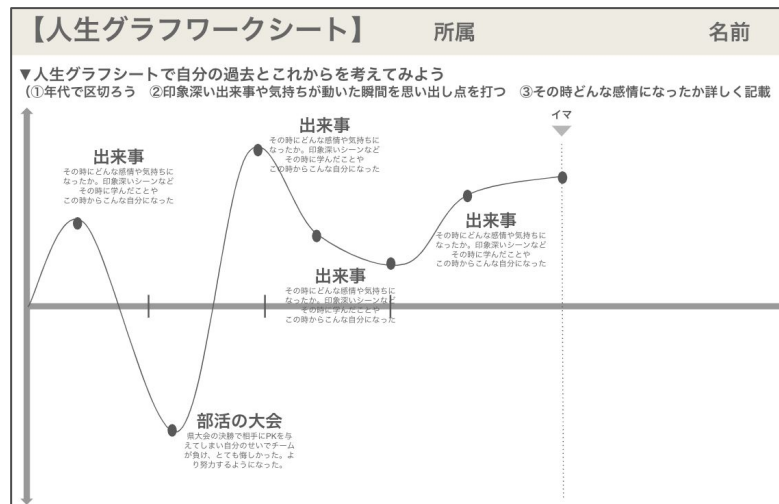
はたらくことは
大変 ⇒ 楽しみ



18pt
増加

学生と先輩の対話 いきはたトーク

中学2年生と人生の先輩
(社会人・大学生・高校生)が
お互いの人生や仕事について
人生グラフを用いて対話
学生**150人** 対 先輩**60人** 参
加



学生の自己理解を促進
ロールモデルとの出会い
地域参画 や **愛着の醸成**
例) 島根県益田市では定着意向 20%上昇
→ **卒業後は先輩・創る側へ**

【広陵中学校】2・3学年 探究型カリオンタイムのサポート

先生からの相談



- ・これまでの地域連携授業をより「探究型」に
- ・学校内だけではなく、地域に飛び出した学習へ
- ・講師任せではなく、教員も主体的に関わるように

共創共学PFに相談

共創共学プラットフォームで下記をサポート

- ①先生・講師向けの探究型学習の研修会
- ②カリオンタイムのプログラムの相談・協力
 - └ 探究学習にするためのプログラム案構築
 - └ 商工会議所・公民館・社協の巻き込み
- ③協力する地域事業者の紹介、等



県内大学生向け 実践型インターン

愛される「町の本屋」の秘密を解明！
独自の生き残り戦略を共に考えよう



企業への深い **共感**と
自分事になった**挑戦**

地域に **"役割と居場所"**
今も右腕として活躍

地域の書店の生き残りに
本気で向き合った大学生

新規事業の企画・実現
新たな売上やファン創出



塩尻の人事部構想

想いある求人の見える化 ...

Vision

研修・組織開発支援により ...

採用

魅力的な求人
共感型した企業へ就職

育成

育成環境
人が育つ組織



ローカルならではの
人・組織・地域の
"共感"を基軸とした
「人材循環」を生み出す

小中高大と連携スキーム ...

学生

地域と関わり
地域で挑戦・成長体験

事業に直結する人材支援 ...

事業

魅力的で価値ある事業
新たな価値創造

個人が地域づくりにも参画 ...

地域

自分らしくはたらく人
地域愛が溢れる個人

塩尻に多様な人材を集客 ...

組織

多様な人材が関わる
選ばれる組織へ



Vision

はたらく、生きる、すこやかに

—私たちは、地域から「はたらく」の可能性に挑戦する—

Value①

過去を尊重し
ともに未来へ

Value③

多様性を受け入れ
変化を楽しむ

イ
活
き
る
「
組
織
」
を
つ
く
る

自
ら
つ
く
る
「
は
た
ら
く
」
の
こ
と

Value⑤

個人の可能性に
向き合う

Mission

地域ぐるみで
人の価値を最大化する

地域共創

共創を生み出す「地域」をつくる

法人支援

個人支援

組織間
共創

個人間
共創

人材シェア

共感型
人材マッチング

実践型
インターンシップ

小中高
キャリア教育

人事コミュニティ

合同人材育成

ロールモデル
創出

社会人
キャリア支援

女性障がい者
シニア活躍

じんの窓口

人的資本経営

まちづくり
参画

塩尻DAO

越境
プログラム

S・I・P
振興公社

塩尻の人事部
コンソーシアム

個人
文
小中学校
高校、大学

Value②

地域の10年後の
利に向き合う

Value④

つながりを最大の
資産とする

金融機関

商工会議所

shiojiri
市役所

公民館

社会福祉協議会

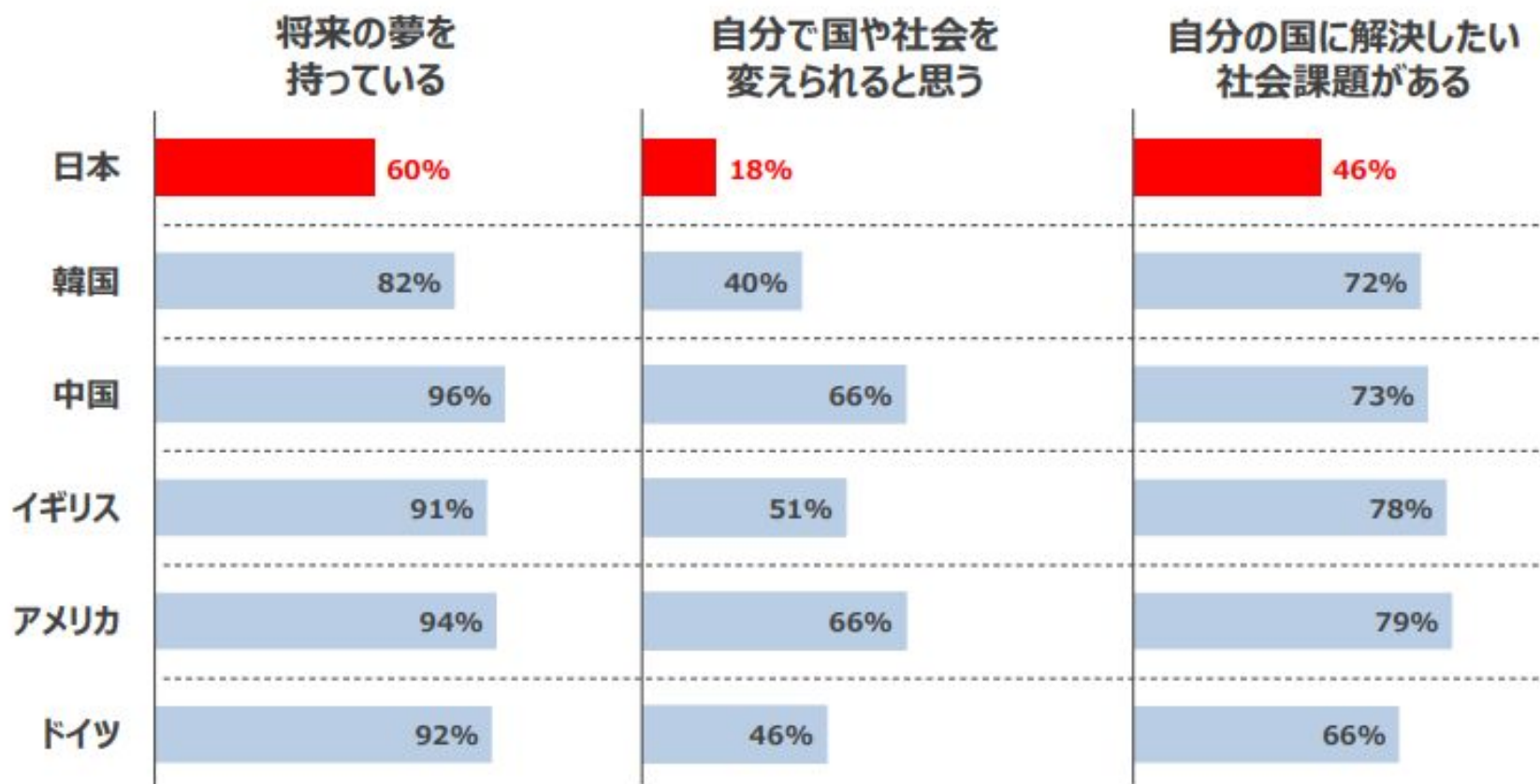


これからの社会に求められる 人材と学びについて



18歳の意識調査

日本の18歳の「社会への当事者意識」は低い。これが実態なら、
学校教育が「目指してきた理想」と「今の現実」の差をどのように埋めるのか。



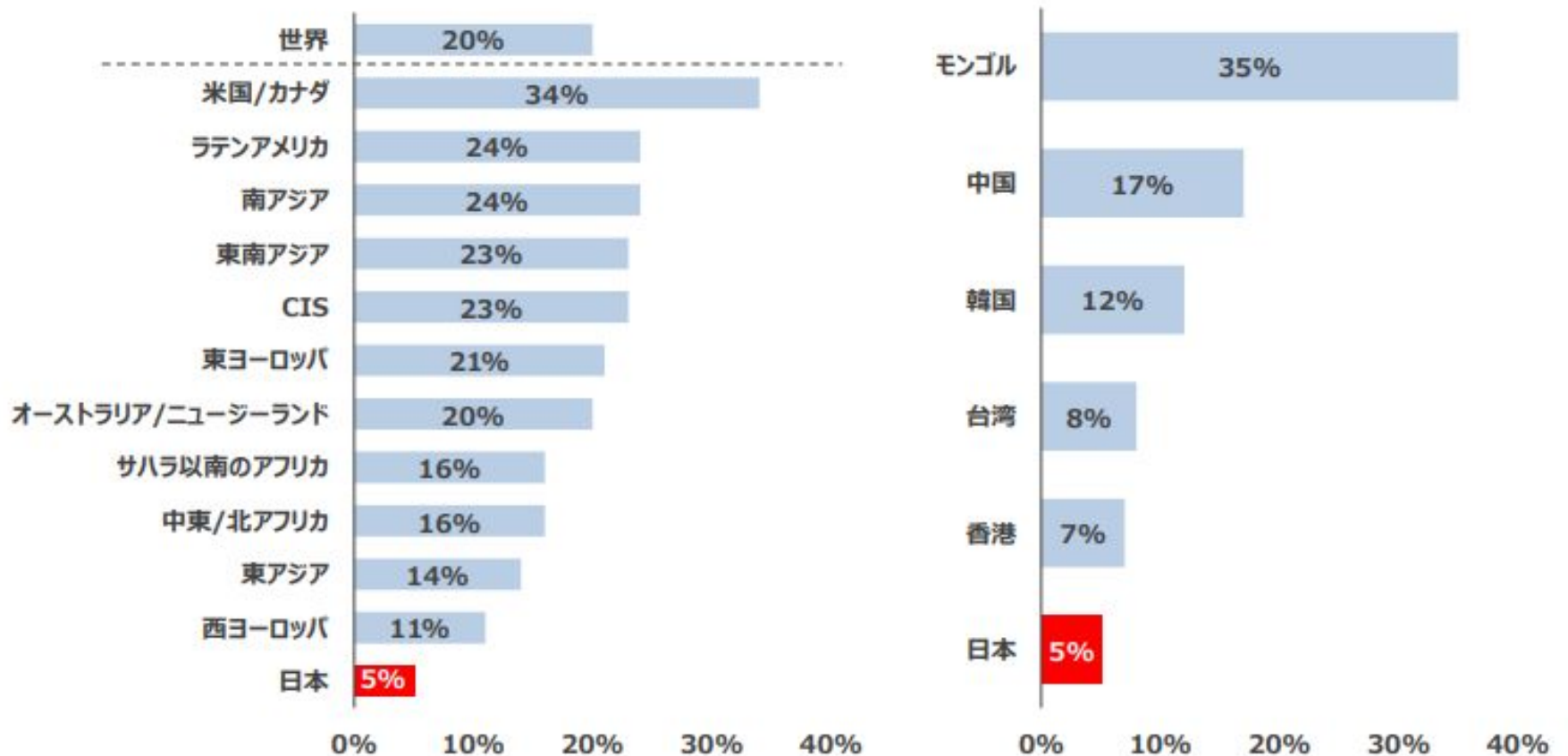
経済産業省「未来人材ビジョン(18歳の意識調査/日本財団)」より抜粋



日本の従業員エンゲージメント

日本企業の従業員エンゲージメントは、世界全体でみて最低水準にある。

従業員エンゲージメントの国際比較 (左: 世界全体 右: 東アジア)



「当事者意識」



私は私の人生の当事者であり、家族、学校、会社、地域、日本、グローバル社会全てのコミュニティの「一員」である意識

- × 自分が関わらなくても一緒
- × 自分一人行動しても変わらない
- 自分で自分のことは決める
- 私は大切な社会の一員である
- 自分が行動で周囲は変えられる

「共創意識」



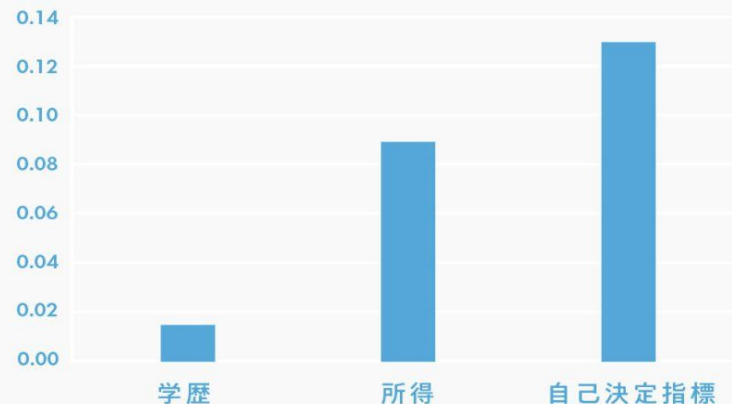
分かりやすい「悪」はない中、複雑性の高い課題に対して議論を尽くし、多様な個人・他者と **手を取り合い**、課題解決に導けるか

- × 誰かが正解を出すのを待つ
- × 同調/忖度、叱られないように
- × 少数派の意見を飲み込む
- 対立を恐れず議論を尽くす仲間
- みんなでビジョンを考える

「自分のことは自分で決める」

その先にある家族、学校、地域の**決め事やルールづくり、判断**に高校生たちがもっともっと参加していく・参加できる社会へ

幸福感を決定する要因の重要度



神戸大学『幸福感と自己決定—日本における実証研究(改訂版)』

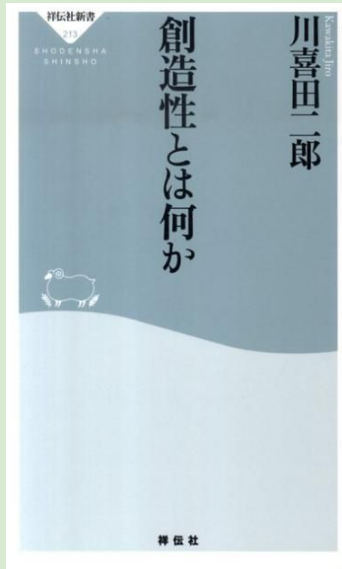
「自己決定」と「自己表現」



西部中学校 ふるさとぶどう学

「地域における価値ある存在」

学生段階から、地域で自分たちの考えたことを発表や企画、販売など「誰かに価値を届ける」経験を積む＝誰かを喜ばる経験が**社会を変える原動力**に



川喜田二郎

(1920~2009)

文化人類学者、地理学者。
京都帝国大学文学部地理学科卒業。
大阪市立大学助教授を経て、
東京工業大学・筑波大学・
中部大学教授を歴任。
東京工業大学名誉教授。



写真出典：「川喜田二郎の仕事と自画像」（ミネルヴァ書房）より

「ふるさと」とは、子どもから大人になる途中で、子どもながらに全力傾注で創造的行為を行い、それをいくつか達成した、そういう成功体験が蓄積した場所だから「ふるさと」になったのだ。

『創造性とは何か』（川喜田 二郎）

「多様な人間関係」「創造的な成功体験」「ロールモデルとの出会い」

生まれ故郷に誰もが「ふるさと」の感覚をいただくとは限らない。「ふるさと」は、今の自分の成長に繋がる成功体験を積み、待っていてくれる人の顔が浮かぶ場所に作られる